

学校見学や授業参観

実施場所 小学校

実施時期 12月

参加者 学級担任、特別支援教育コーディネーター
特別支援学校教員2名、保護者

目的

- ・ 本児の特性や実態を共有し、理解を深めるとともに、支援の在り方を検討する。
- ・ 継続的に相談・連携できる関係性を構築する。

内容

- 事前に特別支援学校の活動を見学する。
- 本校で授業参観を実施する。
 - ・ 本児の身体の使い方や動かし方の特性の捉え、支援方法のポイントについて助言
- 本児の特性を共有し、質疑応答する。
 - ・ 特別支援学校での一日の流れと、支援で取り入れている道具や方法の紹介
 - ・ 今後の支援について助言

成果

- ・ 本児の身体の使い方について、今後、体が大きくなったときのことにも視野に入れた専門性のある助言をいただき、言葉掛けや支援方法に生かすことができた。(学校)